

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			1
会 派 名	無所属	年 度	令和7年度
項 目	広報費	金 額	198,550円
内 容	市議会報告印刷代と新聞折り込み代		
支 払 先	(株) 関西共同印刷所	支払年月日	2025年9月18日
備 考			

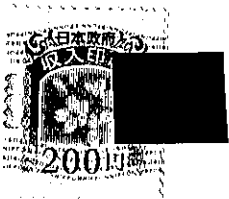
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）

領 収 証 市議会議員 立花しゅんじ 様

金 額	¥198,550-
-----	-----------

入金内訳	現 金	振 込
	小 切 手	
	手 形	

但し 加古川市議会報告 2025年 夏季号
2025 年 9 月 18 日 上記正に領収いたしました。



株式会社 関西共同印刷所
本 社 大阪市東淀川区西中島5番5号
TEL 06-6611-1188(代)
京都営業所 京都市中京区錦町542
サンフイル
TEL 京都(075)211-5941



請求書

日本共産党加古川市議会議員団気付

株式会社 西共済印刷所
 〒531-0076 大阪市北区交差点 目15番5号
 TEL 06-5452-1198 (総務部)
 TEL 06-5453-2664 (営業部)
 登録番号: TIT20001062522

[illegible]

市議会議員 立花しゅんじ 様

2025.08.21	195851		壳掛	342019
------------	--------	--	----	--------

区分	商 品 名	数 量	単 価	金 額	備 考
売上	加古川市議会報告 2025年夏季号 B4×2				
売上	市議会報告作成代	16,000		125,000	
売上	新聞折込代	15,000		55,500	
合計		180,500	10%	18,050	
				198,550	

加古川市議会報告

2025年 夏季号

発行●市議会議員 立花しゅんじ・市議会議員 橋本和彦 加古川市加古川町北在家2000 TEL 079-427-9303

市議会議員

立花しゅんじ

●産業環境常任委員



市議会議員

橋本 和彦

●総務常任委員



小中の体育館に エアコン設置を求める 請願採択



6月加古川市議会で、新日本婦人の会加古川支部から提出されて、立花俊治 橋本和彦両市議が紹介議員で審議された小中学校の体育館に空調設備を早急に設置することを求める請願が、6月17日の本会議で賛成多数で採択されました。

橋本和彦市議は、下記の通り、本会議で賛成討論を行いました。

今年は6月段階から連続して30度を超え、近年の異常気象の中で毎年のように猛暑となり、熱中症対策は喫緊の重要課題である

こと。また、最近は、地震、台風、大雨など自然災害が多発していますが、小中の体育館は被災時の避難所に指定され、災害関連死対策としてエアコン設置は必須であること。国の資料によると自治体によって空調整備状況に開きがあるもの加古川市は遅れていること。そして、2035年までに95%という体育館の

空調整備を加速させるために文部科学省が断熱対策を要件としていますが、長期の補助金・交付金制度を創設していることを指摘し一日も早く設置するよう求めました。なお、各会派ごとの態度表明は下表のとおりです。

○賛成 ×反対

請願内容	立花しゅんじ	橋本和彦	創生加古川	公明党議員団	かこがわ市民クラブ	加古川維新の会	かこがわ未来の会	結果
小中学校の体育館に空調設備を早急に設置することを求める請願書	○	○	○	×	×	○	○	採択



5月22日 参議院会館で国土交通省に播磨臨海地域道路の見直しについて要望書を提出

播磨臨海地域道路の建設について、播磨臨海地域の大企業の物流路の確保とゼネコンの儲けを保障する事業を自治体を巻き込んだ事業展開を図るために、推進理由として国・県・市は経済の活性化、観光の活性化、渋滞の緩和と事故防止、防災対策だと説明されています。事業費は5900億円と発表されていますが、物価高騰で1兆円越えと言われています。橋本市議は機会あるごとに播磨臨海地域道路について質問し、一昨年から行われてきた説明会での当局説明に対して、市民から多様な疑問点が出されて問題点が明らかになり、見直しを求める市民団体が結成さ

播磨臨海地域道路 建設は見直しを

れて署名運動が取り組まれています。

こうした要望を受けて公聴会に先立ち5月22日に近隣自治体議員とともに参議院の議員会館で国交省道路局企画課への要望書の提出行動に参加してきました。また、6月15日に公聴会が開催され、橋本市議は、「高規格道路ができれば雇用が増えるとされていますが根拠は明らかにされていません。また、山陽新幹線を越え・高圧鉄塔下22メートル以上を通り、南下すれば今度は姫路方面へ向かうためカーブを余儀なくされます。11トントラックが登るのに加速し、すぐ減速しなければならない危険な計画設計道路の下

には日常生活を営む住民が生活しており、見直しが必要だ」と公述しました。そして、整備計画に反対する5つの市民団体とともに、7月7日、計画の見直しを求める署名が県に提出されています。



6月15日 立ち退きが求められる自宅を指で確認する市民

播磨臨海地域道路建設 周辺への影響は避けられない

質問 この度の公聴会開催は「都市計画案作成のための意見聴取」とありますが、住民には何も明らかにされていない中で意見は聞くが返答はしない、説明会を数回行った、この度の公聴会を開くことは実績作りで、住民への理解が得られない中でも説明を実施したとの言い訳以外の何物でもないのではないのでしょうか。公聴会を開催する目的についてお答えください。

回答 公聴会は都市計画法上では住民の意見を聞く場として設けている場とされております。

質問 別府南部地域は元々海岸地域でもあり軟弱地盤であるのに土砂の掘削や埋め立てにより、地震への誘発や土壌の浸食や地盤沈下のリスク等も考えられるという意見が前回の説明会でありました。説明会で出されたこれらの意見は政策決定に反映されるのかお考えをお願いします。

回答 事業段階で事業主体が適正に事業を実施していくと考えています。

質問 環境影響評価は計画や事業が環境に与える影響を事前に調査・評価し、その結果に基づいて対策や改善策を検討するものとありますが、今回の計画では生息地の破壊や分断により野生動物や植物の生態系に悪影響を及ぼす可能性が大きいと思われます。河川や海の水質悪化などにより漁業や海洋生態系にも影響が出ると思うがどう考えているのでしょうか。

回答 兵庫県が調査などを行い、説明会が開催されます。

地域クラブ活動への移行で 負担増や危険がないよう対策を

質問 令和9年8月から地域クラブ活動を開始するにあたり、令和8年8月からいくつかの種目で先行して実施することが決定しました。しかし、金銭的に余裕がない、家庭の事情でクラブに入れない、遠征費用などにより利用しづらくなるなどの可能性が考えられます。入会費用や会費・ユニフォーム代などを保護者が料金負担することに対する御所見をお伺いします。

回答 持続可能な活動となるように運営に必要な経費は原則保護者に負担いただくこととしているが、国や県の動向を見ながら支援等を検討する。

質問 開始後に不備や事故が起きてからでは遅いと思います。適切なガイドラインや基本方針などの設定はされているのでしょうか。スポーツに親しむ、楽しむ活動ができればいいと考えますが、活動するにあたって、遠く離れた活動場所へ行く道中事故など危険性の問題もあるのではないのでしょうか。

回答 ガイドラインを策定予定で、保険の加入も必須要件とする予定です。



安心して住み続けられる加古川に

安心できる介護保険制度に

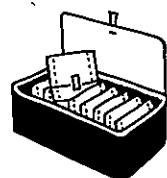
スタートから25年が経過していますが、国の負担縮小、保険料の値上げなど、「保険あって介護なし」といわれています。一人暮らしの高齢者から「訪問介護45分間ではコインランドリーで洗濯と乾燥までできない」と改善要望を受けて加古川市の介護事情について質問をしました。加古川市でも介護報酬が低くホームヘルパー不足、訪問型介護施設の事業所数が減少傾向にあることが



わかりました。制度設計の隙間に目をやり誰一人取り残さない、本当に困っている人に光を当てる介護行政をめざすことを求めました。

公共施設に生理用品配置を

トイレのジェンダー平等に向けた取組の目標と課題について質問し、ジェンダーレストイレの設置状況を確認するとともに公共トイレに生理用品を設置することを求めました。

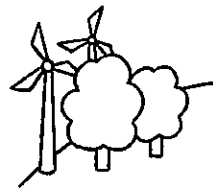


「ジェンダーレストイレはないが公共トイレを設置している81施設のうち76施設に多目的トイレを整備している。現在のところ生理用品の設置については管理上の課題もあり計画されていない」との回答がありました。

最近、他の自治体で生理用ナプキンの無料提供をしているエコシステムがあり、連携協定を結んで設置の検討をするよう求めました。

ゼロカーボンシティの実現へ

世界気象機関(WMO)が5月28日に発表したところによると2025年から29年の1年ごとの平均気温は産業革命以前より1.2～1.9度高くなるとされている。異常気象が深刻化しており、今後数年間で状況が改善する見通しはまったく示されていないとしています。加古川市もゼロカーボンシティ宣言を行い、10億円の基金創設、公用車EV化、太陽光発電補助など取り組みの到達点を確認して、公共施設の屋上や壁にも貼れるフィルム型ペロブスカイト太陽電池の活用やごみを燃やしてエネルギーを取り出す取り組みからさらに一歩進んで、次世代の送電網スマートグリッドを展望するなど企業と行政と市民がワークショップを通じて、コラボして脱炭素の加古川市を展望していただくよう発言しました。



令和7年 第4回 加古川市議会(定例会) 日程(案)

9/4(木)	全議案上程(質疑、付託)	第1日
5(金)	各常任委員会	休 会
8(月)	代表質問、一般質問	第2日
9(火)	一般質問	第3日

10(水)	一般質問	第4日
11(木)	総務常任委員会	休 会
12(金)	福祉教育常任委員会	休 会
16(火)	産業環境常任委員会	休 会

26(金)	委員会審査報告、追加議案上程(即決)	第5日
-------	--------------------	-----

【 請願の締め切りは8月26日(火)です 】

議案は市HPにも掲載されます。議会・委員会は9:30開会予定です。

代 表 者	経理責任者

支 払 伝 票			経理番号
			2
会 派 名	無所属	年 度	令和7年度
項 目	備品消耗品費	金 額	6,331円
内 容	インク代		
支 払 先	(株) ヤマダデンキ	支払年月日	2025年9月29日
備 考			
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）			

発行日:2025年09月29日

領収書

管理No.0552-426-0003247

伝票No.0552-426-110079

加古川市会議員 立花 俊治 様

¥6,331— (内消費税 ¥575)

但し プリンター インク 代として。

支払内訳
現金

¥6,331

10%対象

¥6,331(内消費税

¥575)

上記の金額正に領収いたしました。

株式会社ヤマダデンキ
群馬県高崎市栄町1-1
登録番号:T2070001036729

※印刷面を内側に折って保管願います。

税 務	付 印
領 収 書	紙 税
25.9.29	申 告
印 紙 税 納	納

